

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2012年4月～2013年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた
だきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 名張市立箕曲小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒518-0441
三重県名張市夏見351番地

Website: _____

児童生徒数：男子 76名 女子 61名 合計 137名
児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 担当者

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

～地域を知り、地域を愛する子どもの育成～

◆12月の「親子体験教室」◆

地域を知り、地域を愛し、地域の良さを世界に発信できる児童を育成することを旨とした「将来に残したい箕曲の文化の学習」は、異なる時代や、世代間の対話と交流をつくるESD教育につながります。そこで、本年度も、箕曲文化祭の折、箕曲小学校では、今年も「親子体験教室」を開催し、多数の地域の方々に講師をしていただきました。子どもたちは、保護者の方とともに、陶芸づくり（6年）、正月用「とんぼ」づくり（3・5年）、万華鏡づくり（4年）、昔遊び（1・2年）に取り組み、大喜びでした。

～世界の人とつながる本物の国際交流の実現～

◆タスマニアデボンポート高校との交流◆

箕曲小学校は、市内でも先頭をきって小学校外国語活動に取り組んできた学校です。今年も長年交流を続けてきたタスマニアのデボンポート高校から、6月11日に、13名の学生と校長先生始め先生方や保護者の方5名が箕曲小学校に来てくれました。

6年生を中心に全校児童とほぼ1日学習や集会活動などを一緒にする中で、子どもたちは、言葉はコミュニケーションの手段であり、人と人との温かなつながりは世界中どこも変わらないことを肌で感じたようで、本当の意味で国際交流ができました。

世界の人とつながり、世界規模で仲間の輪を広げていこうとする力は、ESDの視点から子どもたちに身につけさせたい力です。

～安全で安心なお米づくりを全校児童で！～

本年度は、農薬を一切使用せず、ぼかしなどの肥料を使い、児童全員で、田植え、稲刈り、お餅つきなどの体験をしました。食物の生産等に係わる人々の思いに触れ、食物を大切にし、さらには世界から食をみつめることのできる児童を育成することを進め始めました。

～世界の仲間を救うエコキャップ、書き損じはがき 回収の取組の継続～

環境教育から自分たちの生活を見つめ直し、3Rの実践を進める中に世界を救う活動につながる取組を見つけ実践する児童会活動は、学校と世界との対話をつくるE S D教育につながります。今年も児童会からの発信で、全校でエコキャップの回収、書き損じはがきの回収に取り組みました。

活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用 ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ ）